

平成 25 年 6 月 26 日

報道機関各位

一般財団法人 とうほう地域総合研究所
理事長 阿部 隆彦

「八重の桜」で盛り上がる会津若松市の観光動向について

当研究所ではこのたび、「八重の桜」で盛り上がる会津若松市の観光動向について調査を行いましたので、その概要をお知らせいたします。また、会津若松市への教育旅行といわき市の観光スポットの状況も併せて掲載いたしましたので、ご参照下さい。

なお、調査記事の詳細は機関誌「福島の進路」7月号（6月26日発行）に掲載するとともに当研究所ホームページでも公表いたします。

(URL <http://fkeizai.in.arena.ne.jp/index.html>)

1. 鶴ヶ城天守閣

- (1) 震災以降の鶴ヶ城天守閣入場者数は、平成 20 年度を下回る水準で推移した。
- (2) 平成 24 年 11 月以降は平成 20 年度を上回っており、平成 24 年度の第 4 四半期は平成 20 年度同期比 140.3%、また平成 24 年度合計では、平成 20 年度比 95.3%まで回復した。
- (3) 平成 25 年度 4 月と 5 月の入場者数は合計 222 千人で、平成 20 年度同時期（146 千人）の 1.5 倍と大河ドラマ効果があらわれている。
- (4) 平成 27 年は鶴ヶ城天守閣が昭和 40 年に再建されてから 50 周年。同年に開催される「JR デスティネーションキャンペーン」との相乗効果により、大河ドラマ終了後も多くの観光客が訪れることが期待される。

鶴ヶ城天守閣入場者数推移

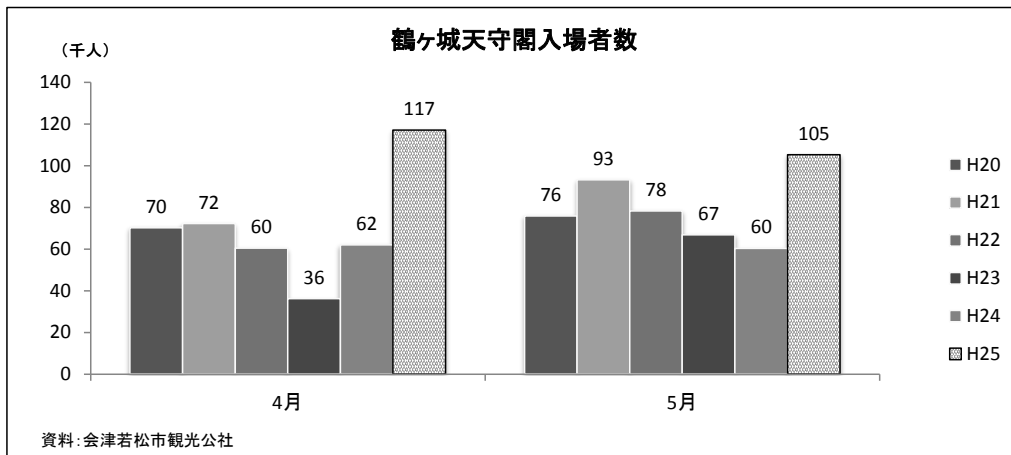
(単位：千人)

	H20年度	H21年度※1	H22年度※2	H23年度	H24年度		
					H23対H20 (例年比)	H24対H20 (例年比)	
第1四半期 (4～6月期)	199	223	178	136	68.4%	168	84.1%
第2四半期 (7～9月期)	196	266	159	167	85.1%	173	88.0%
第3四半期 (10～12月期)	160	178	97	131	82.1%	158	99.3%
第4四半期 (1～3月期)	68	67	40	58	85.2%	95	140.3%
合計	623	733	474	492	79.0%	594	95.3%

資料：会津若松市観光公社

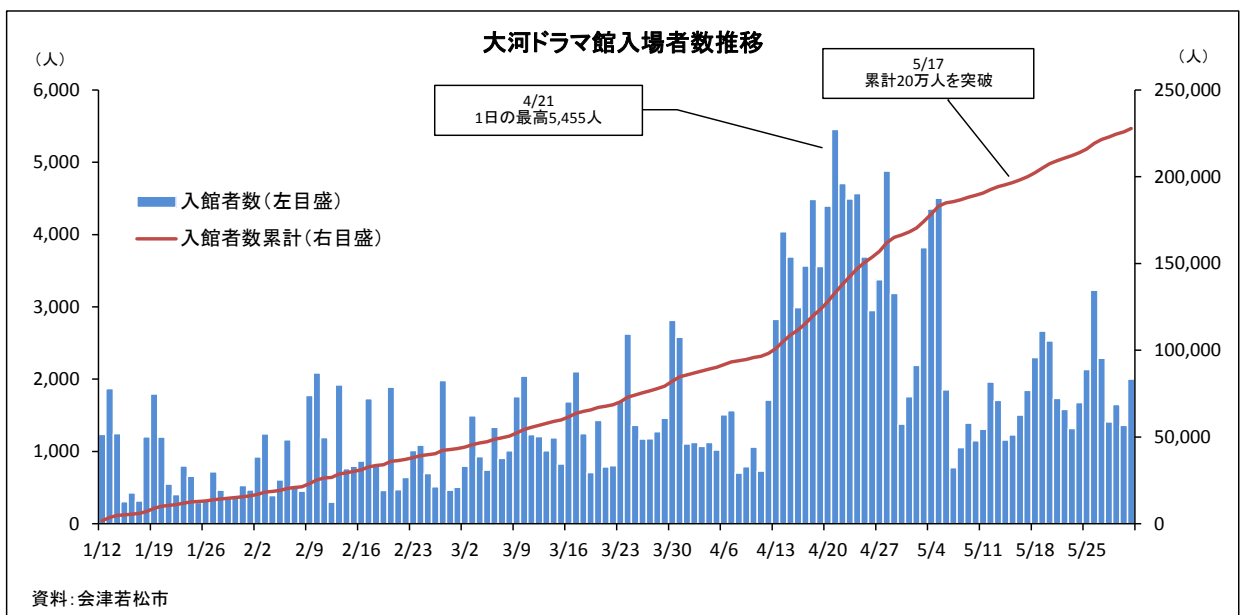
※1 平成21年度…大河ドラマ「天地人」効果により増加

※2 平成22年度…赤瓦への葺き替え工事の影響により減少



2. 大河ドラマ館

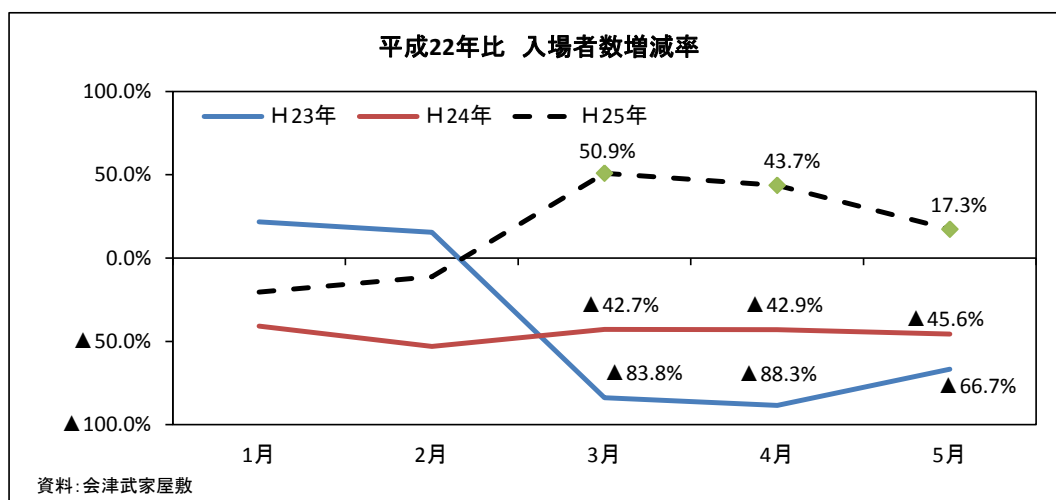
- (1) 例年、雪の降る冬場に観光客は減少する傾向にあり、オープン当初の1月～2月は1日あたりの平均入館者数が千人を下回っていた。
- (2) 桜の開花からゴールデンウィークにかけて来館者数は大幅に増加し、現在は教育旅行の問い合わせも増えてきている。5月31日現在、入館者数は累計約22万8千人、1日平均で約1,600人。
- (3) 来年1月に閉館するまでの入館者数は60万人を目標とするが、今後はドラマの舞台が京都に移ることから、秋・冬に向けての誘客活動が重要となっている。



3. 会津武家屋敷

- (1) 震災前には年間20万人を超える人が訪れていたが、震災後の一時期はほとんど人がいない状況となった。
- (2) 今年に入り、大河ドラマの放映開始に伴い徐々に入場者数は増加、3月から5月にかけては近年で最も多い入場者数となった。

- (3) 今回の大河ドラマでは西郷頼母が重要な役どころとして注目を集め、テレビ番組や新聞記事などで取り上げられる機会も多くなり、西郷頼母邸を中心とする会津武家屋敷へ足を運ぶ観光客も増加している。



4. 会津若松市への教育旅行

- (1) 会津若松市は、教育旅行で訪れる学校が県内では最も多い地域。
- (2) 県外の学校は平成 22 年の 841 校に対し、平成 23 年は 100 校で約 9 割減少したものの、平成 24 年は 4 分の 1 の 210 校まで戻した。
- (3) 平成 25 年は 400 校程度までの回復を目標にしており、現段階での予約は 300 校前後。
- (4) 今後も関係者が学校を訪問し保護者への説明会を開催することなどが予定されており、不安払拭に努めることで更なる上積みが見込まれる。

会津若松市への教育旅行学校数（県外の学校）

	学校数			
	H22年	H23年	H24年	H22年比
4月	26	1	6	23.1%
5月	135	2	29	21.5%
6月	313	20	64	20.4%
7月	56	6	10	17.9%
8月	15	2	2	13.3%
9月	184	52	78	42.4%
10月	105	13	18	17.1%
11月	7	4	3	42.9%
12月	0	0	0	—
4～12月計	841	100	210	25.0%

資料：会津若松観光物産協会

会津若松市への教育旅行学校数（都道府県別）

	H22年	H23年	H24年	22年比
	宮城県	358	59	
新潟県	141	7	21	14.9%
埼玉県	79	1	2	2.5%
千葉県	75	0	5	6.7%
茨城県	63	1	9	14.3%
山形県	51	27	31	60.8%
東京都	31	0	2	6.5%
栃木県	10	4	11	110.0%
神奈川県	10	0	0	0.0%
北海道	10	0	0	0.0%
その他	13	1	2	15.4%
合計	841	100	210	25.0%

資料：会津若松観光物産協会

5. いわき市の観光スポット

(1) いわき・ら・ら・ミュウ

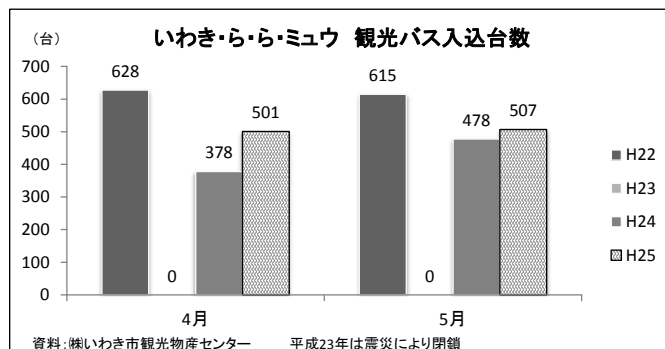
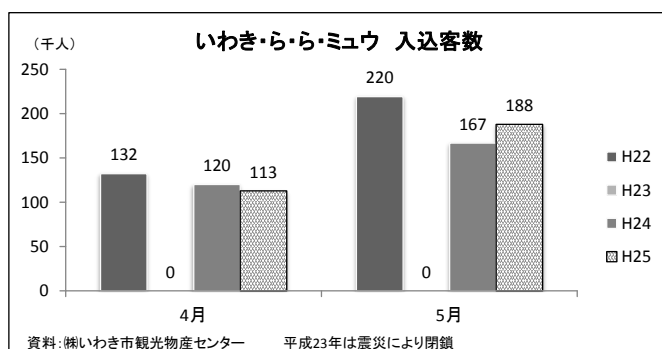
- ① 震災前のいわき・ら・ら・ミュウは、調査地点のうち入込数が最も多い。
- ② 震災後の閉鎖により、平成23年は入込数が22年比▲78.6%、観光バス入込台数は同▲85.1%まで減少。
- ③ 平成24年は入込客数で平成22年比▲18.9%と8割まで戻すも、観光バス入込台数は同▲31.3%と7割弱にとどまった。
- ④ 平成25年5月は入込数・観光バス入込台数ともに平成22年比8割を超えており、観光バスの入込台数も戻りつつある。

いわき・ら・ら・ミュウ 入込状況

(単位：人、台)

	平成22年	平成23年	前年比		平成24年	平成22年比	
			▲	▲		▲	▲
入込客数	2,171,100	465,120	▲ 1,705,980	▲78.6%	1,760,900	▲ 410,200	▲18.9%
観光バス台数	10,926	1,630	▲ 9,296	▲85.1%	7,506	▲ 3,420	▲31.3%

資料：株いわき市観光物産センター



(2) スパリゾートハワイアンズ

- ① 震災後に閉鎖した影響から平成23年度の入込数は前年比7割以上減少。
- ② 平成24年度は日帰り・宿泊を併せた入込数合計は平成22年度実績比+7.5%と増加。
- ③ 従来、入場者の7割強を占めていた首都圏のファミリー客の戻りは震災前の8割程度。震災前の水準に戻すとともに、新規客のリピート率を高める方策の実行が課題。

スパリゾートハワイアンズ入込数

(単位：千人)

	平成22年度 (実績) ※	平成23年度 (実績)	平成24年度 (実績)	平成22年度比	
				▲	▲
日 帰 り	1,336	374	1,408	72	5.4%
宿 泊	336	85	382	46	13.7%
計	1,665	456	1,790	125	7.5%

資料：スパリゾートハワイアンズ

※平成22年度は平成23年3月10日までの実績

本件に関する質問・お問い合わせ先
 担当：木村
 TEL 024-523-3171

※なお、照会のお電話につきましては午後5時までにお問い合わせいたします。